

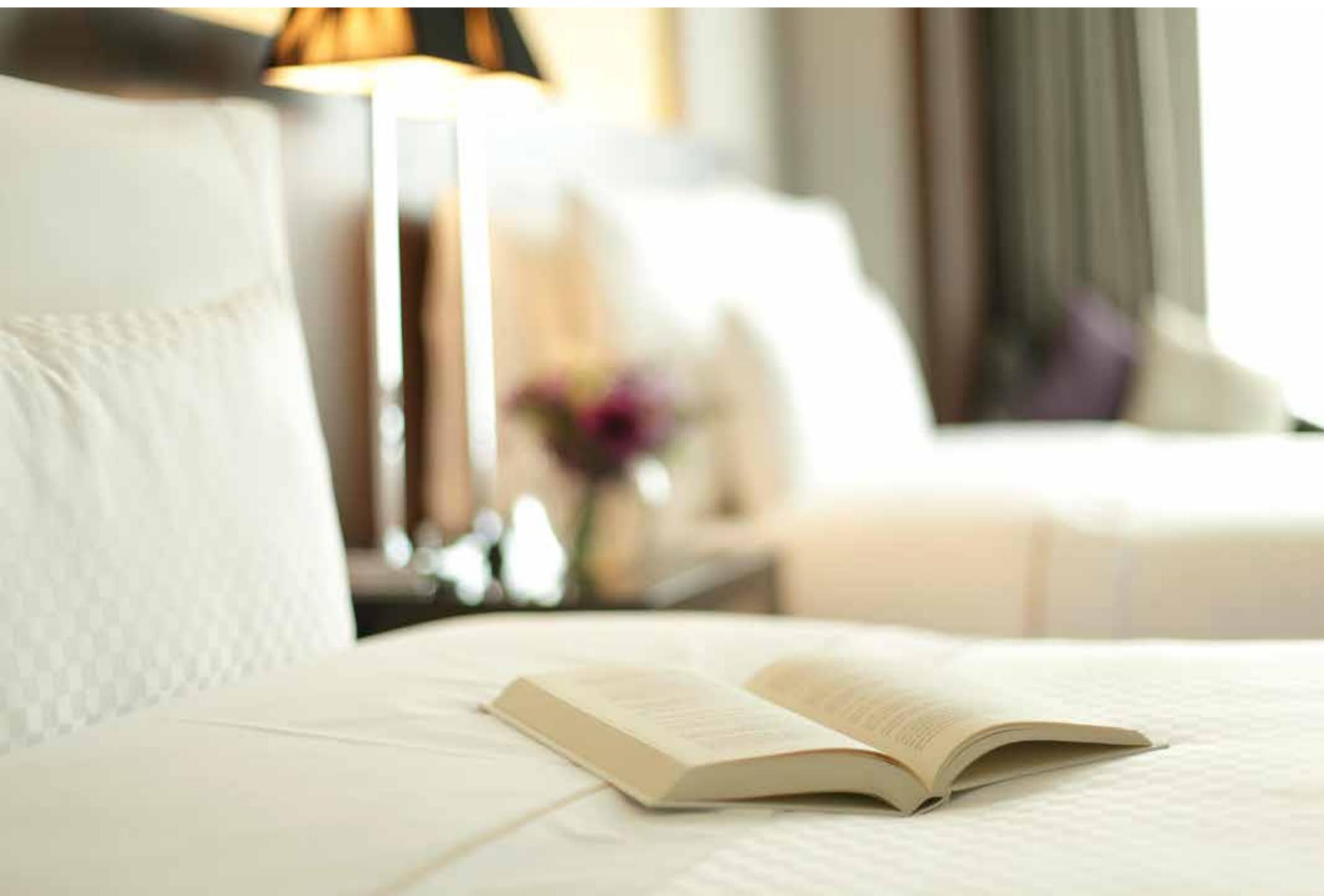
# THE WESTIN

SENDAI

12ヶ月のブログリレー

わたしの仙台ストーリー

5月の旅人





- ・この地図は Google マップサービスを利用しています。
- ・地図内のルートは旅人の訪問地、訪問順に基づき、Google マップの仕様に合わせておすすめのルートを作成したもので、旅人が実際に使用したルートと異なる場合があります。
- ・当データからリンクしている Google マップページについては、Google の責任の下、管理されているものであり、Google に起因する不具合等について当ホテルはいかなる責任も負いません。



# 5月の旅人

まり一様 [ 東京都・女性 ]

他のどんな場所にも変え難い生まれ育った仙台で、自分の原点を見つめなおしたい。



5月のブログリレーを担当いたします、まり一と申します。さっそくですが、皆さんに質問です。「仙台らしい風景といえば?」と聞かれたら、何を思い浮かべますか?

仙台七夕の華麗な吹流し、冬の風物詩である光のページェントに彩られた町並み、いやいや、ベガルタや楽天イーグルスの熱気溢れるスタジアム…

私がまずイメージするのは、新緑に彩られたケヤキ並木です。

今回は、ゴールデンウィークに合わせて仙台に帰ってきました。東京から1時間45分であっという間に到着です。

改札を出ると、可愛いお出迎えが。

「仙台デスティネーションキャンペーン」の真っ最中の今、仙台の街はこの愛らしいゆるキャラ、「むすび丸」をいたる所で見ることができます。実は私、1年ほど前からむすび丸が大好きなのです。仙台に着いて早々、なんともハッピーな気持ちになりました。

さて、今日は家族がイチオシしてくれたビストロにてランチ。晩翠草堂前のバス停から少し入ったところにある、隠れ家のようなお店です。

店内はとても可愛い内装で、落ち着ける空間でした。もちろんお料理も絶品。

美味しいランチをいただいた後は、青葉通をお散歩しながらホテルへ向かいました。



# THE WESTIN

SENDAI

5月

12ヶ月のブログリレー  
わたしの仙台ストーリー

仙台のウェスティンホテルは、まさに天空のお城のような空間。ロビーや客室にあるとても大きな窓からは、仙台の町並みが一望できます。

お部屋に着いてしばらくは、窓からの風景を眺めながらゆったりティータイム。日常の喧騒から離れて、こんな贅沢な時間を過ごせるのがホテルステイの醍醐味です。

あっという間に日が暮れ、楽しみにしていたディナーのお時間です。ホテル26階にあるレストラン、「シンフォニー」にて、季節感たっぷりのコースをいただきました。

窓側の席を用意していただいたので、仙台の夜景を一望しながらの優雅なディナータイムとなりました。

翌朝。目覚めるとお部屋の大きな窓からはとても綺麗な朝日が見えて、なんとも清々しい気持ちになりました。海も山も、大きくて広い空もすべてを一度に見渡しながら、お部屋備え付けのお茶でゆっくり朝時間を満喫しました。

そして、忘れてはいけないのが朝食です。

今回はホテル最上階の37階にてビュッフェをいただきました。通されたのは、またまた窓側の席でした！

普段、仕事に行く朝もこんなたくさんの種類の朝食をいただけたらどんなに嬉しいだろう… 写真を撮った後も、多種多彩なメニューを味わいました。



この朝食ビュッフェに行ったら、ぜひ試していただきたいのが「蔵王チーズドリンク」です。飲むヨーグルトよりさらりと軽やかな飲み口ですが、濃厚なチーズの香りが口の中に広がります。後味は爽やかなレモンのような香りが残り、まさに朝食にぴったり！

これはどこかで購入できるのか、ホテルオリジナルなのか… スタッフの方に聞いてみればよかったと少し悔やんでいるほどです。

今回の宿泊プランは、なんとチェックアウトが14:00!

ゆっくり朝ごはんの後も、のんびりとした時間を過ごせました。その間、お部屋の窓からはこんな光景が。

色々とお気遣ってくださったホテルスタッフの皆さんのおかげで、チェックアウトの時間まで、ホテルではゆったりと贅沢な時間を過ごすことができました。

5月 12ヶ月のブログリレー  
わたしの仙台ストーリー

そこからは、私の思い出深い場所をいくつか巡ってきました。  
まずは、[仙台市博物館](#)へ。

ここは、私が小学生の頃よく通った思い出があります。教科書に出てくるような様々な展示物を初めて自分の目で見たときのあの感動は、今でも覚えています。そう、ここは私が博物館・美術館好きになった原点の地でもあるのです。



今回は特別展「若沖が来てくれました」では、大好きな江戸絵画の数々を見ることができました。ダイナミックかつ繊細な筆使いで描かれた絵画は、どれも圧巻でした。

せっかくの記念にと、一目惚れした虎の墨絵が描かれた絵はがきを購入しました。

続いて向かったのは、[せんだいメディアテーク](#)。

ここは、大学受験を控えた高校3年生の頃、毎日のように通った思い出があります。館内で受験勉強中に煮詰まったとき、気分転換のため外を眺めると目の前には定禅寺通りの美しい緑が広がっていました。この景色に何度となく癒され、仙台に帰省する度につい足が向いてしまうくらい、私にとっては印象深い場所なのです。

日本中のどんな街よりも、私がいちばん落ち着くのはここ、仙台の街です。

それはこの街が持つ、独特の空気感と人の優しさ、街の温かさがもたらしているのだと感じます。東京での生活はもう8年ほどになりますが、私の心にある「仙台人マインド」は消える気配もありません。いつ、どんな時期に帰っても「おかえり」という空気を感じさせてくれるこの街が、私は本当に大好きです。

今回、ブログリレーへの参加を通してまた改めて仙台の街を見直すことができ、本当に良かったと思います。古きよきものを大切にしながら、進化を続けるこの街のバイタリティは底知れません。

6月の旅人の方もきっと、新たな仙台の魅力を見つけてくださることでしょ。どうぞ、良い旅になりますように…

